

FLAC_conv：オーディオ可逆圧縮ユーティリティ説明書

Copyright 2025 てきーらサンドム

(1) 概要

- ・多階層フォルダ内の.wav ファイルを.flac(可逆圧縮)ファイルに一括変換します。
- ・別途 FLAC(フリー・ロスレス・オーディオ・コーデック)のダウンロードが必要です。

※1つのフォルダ内の.wav を一括変換する場合は FLAC のみあれば可能です。

FLAC 対応の他の変換ユーティリティも多数あります。

本ユーティリティは多階層フォルダを楽に一括変換したい場合にお勧めします。

(2) インストール

①本パッケージを解凍し、FLAC_conv.exe を適当なフォルダに格納します。

②下記から flac-1.5.0-win.zip または最新版をダウンロードします。

<https://ftp.osuosl.org/pub/xiph/releases/flac/>

これを解凍し、WIN64 または WIN32 フォルダ内の flac.exe および libFLAC.dll を

①と同じフォルダに格納します。

③FLAC_conv.exe をクリックすれば起動します。

(3) アンインストール

解凍したファイルおよび同じ場所に自動生成した FLAC_conv.ini を削除してください。

(4) 使用手順

(画面構成は図1参照)

①圧縮か復元かを選択します。

②圧縮の場合はレベルを指定します。8 が最も圧縮率が高くなります。

③既存のファイルへの上書きを許可したい場合はチェックを入れます。

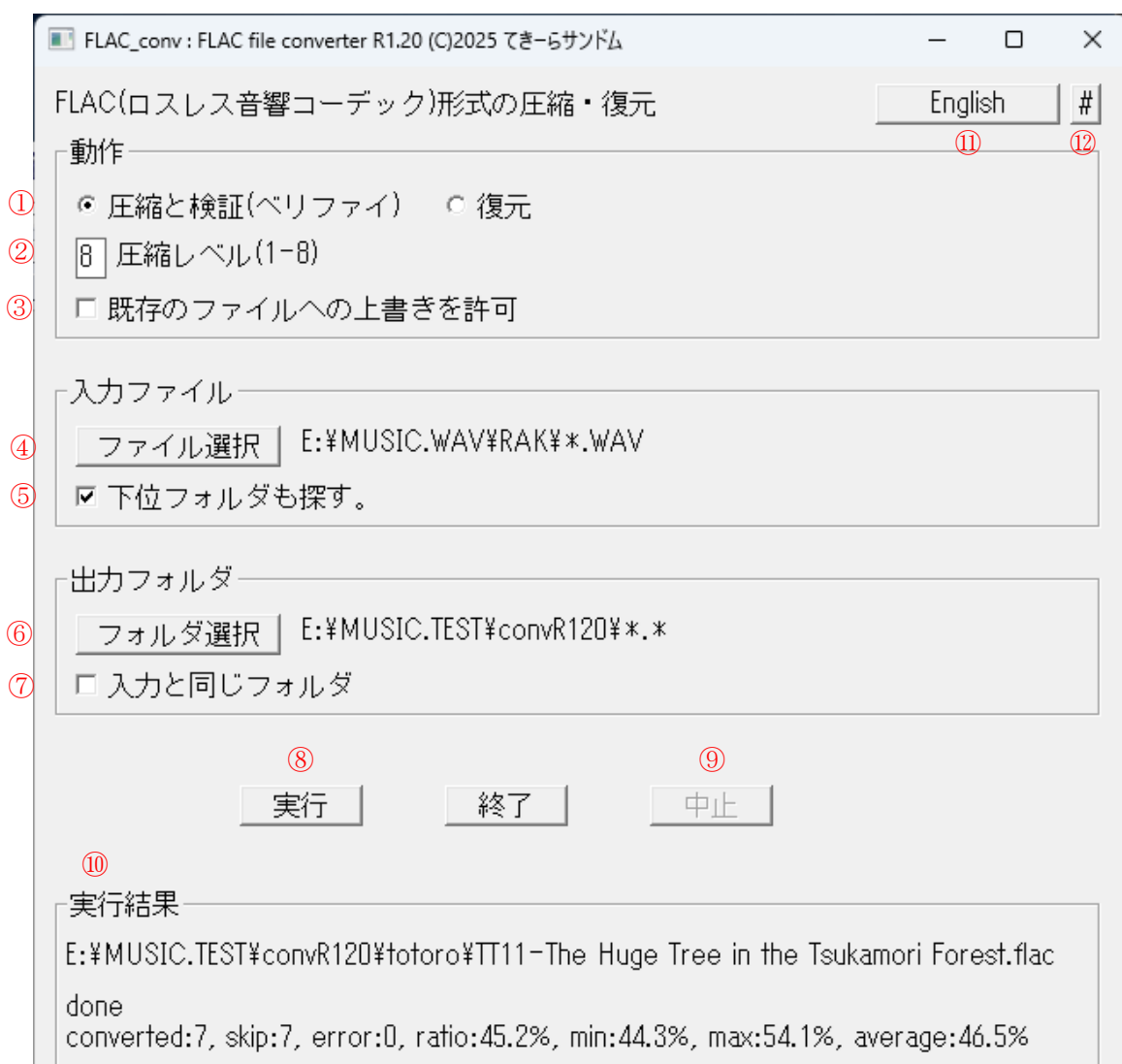
例えば圧縮レベルを変更したい場合に使用します。チェックを入れなければ、処理済みのファイルはスキップし、未処理(新規追加ファイル等)のみを処理します。

④入力ファイル選択

一般的には最上位フォルダ内で*.wav(圧縮時)または*.flac(復元時)と指定します。一つのファイルだけ、あるいは*と文字の組み合わせで特定のファイル群を処理することも可能です。

- ⑤下位フォルダも処理する場合はチェックを入れます。
- ⑥入力と異なるフォルダに出力を格納したい場合は、出力の最上位フォルダを指定します。下位のフォルダ構成は入力フォルダ構成と同じになります。
- ファイル名は*.*と指定してください。
- ⑦入力と同じフォルダ内に出力する場合はチェックします。
- ⑧処理を開始します。別画面で1ファイル毎の進行状況を表示します。
- ⑨処理中止時に押します。ただし、1ファイル分の処理が終わった時点で止まります。
- ⑩処理状況およびサマリが表示されます。
- ⑪言語を選択します。
- ⑫画面のサイズを初期化します。

(図 1 画面構成)



(5) 仕様, 制限事項, 注意事項, 等

- ①対象 OS : Windows XP(32bit/64bit)以降であれば動くと思いますが、
動作確認は Windows11 Pro(64bit)のみです。
- ②フォルダ数 : 6000。これは総フォルダ数ではなく、ひとつの最下位階層までのフォルダ数なので、例えば各フォルダ毎に下位フォルダが 1000 あったとしても 6 階層までのフォルダが処理できます。
- ③ファイル名の長さ : 絶対パス名を含み 260 文字以内。

(6) 重要な更新情報

R1.20 2025/11/2 新規公開

(7) サポート

問い合わせ先 : 100-softsupport11tq@memoad.jp (注 : @@を@に変えて下さい)

できるだけタイトル先頭に【サポート依頼】を付けて下さい。

72 時間経過しても何の返事もない場合は、再メールをお願いします。

FAQ や追加情報がある場合は、下記サイトの「ソフトサポート」ページに掲載します。

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~tequila/>

2025 年 11 月 2 日 てきーらサンドム